|  |
| --- |
| **００１６．同報電文出力先登録** |

|  |  |
| --- | --- |
| 業務コード | 業務名 |
| ＵＯＤ | 同報電文出力先登録 |

１．業務概要

　　　入力者の同報電文出力先＊１を登録する。

　　　同報電文出力先には１と２があり、同報電文出力先１はＮＡＣＣＳセンターにて登録する必須設定項目で、当該業務により照会・変更が実施可能である。同報電文出力先２は任意設定項目で当該業務により登録、更新及び削除が実施可能である。なお、当該業務は「同報電文出力先登録呼出し（ＵＯＤ１１）」業務から実施することとし、当該業務を直接実施することはできない。

　　（＊１）同報電文出力先とは、ＮＡＣＣＳからの緊急の通知を出力する出力論理端末またはメールボックスを指す。

２．入力者

全利用者（税関、厚生労働省（食品）、動物検疫所、植物防疫所、入管（航空）、検疫所（人・航空）、厚生局等、輸出証明書等発給機関は除く）

３．制限事項

　　①１利用者に対して、登録可能な出力論理端末またはメールボックスは１件とする。

　　②同報電文出力先１の追加および削除は実施できない。

　　③同報電文はＥＤＩＦＡＣＴの対象ではないため、ＥＤＩＦＡＣＴ利用者のメールボックスは設定できない。

　　④同報電文出力先１と同報電文出力先２に登録されている情報を入れ替えて設定することはできない。

（同報電文出力先１に登録済みの情報を同報電文出力先２に、同報電文出力先２に登録済みの情報を同報電文出力先１に入力することはできない。）

４．入力条件

　（１）入力者チェック

　　　　　システムに登録されている利用者であること。

　（２）入力項目チェック

　　（Ａ）単項目チェック

　　　　　　「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

　　（Ｂ）項目間関連チェック

　　　　　　「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

　（３）利用者ＤＢチェック

　　　　①入力された利用者コード（５桁）が利用者ＤＢに存在すること。

　　　　②入力された利用者コード（５桁）が入力者の利用者コード（５桁）であること。

　（４）端末管理ＤＢチェック

　　　　　入力された出力論理端末名１、出力論理端末名２が端末管理ＤＢに存在すること。

　（５）論理端末所有者ＤＢチェック

　　　　①入力された出力論理端末名１、出力論理端末名２が論理端末所有者ＤＢに存在すること。

　　　　②入力された出力論理端末名１、出力論理端末名２が入力者の所有する端末であること。

　（６）利用者メールＤＢチェック

　　　　①入力されたメールボックスＩＤ１、メールボックスＩＤ２が利用者メールＤＢに存在すること。

　　　　②入力されたメールボックスＩＤ１、メールボックスＩＤ２が入力者の所有するメールボックスであること。

　（７）同報宛先ＤＢチェック

　　　　入力された出力論理端末名１、出力論理端末名２またはメールボックスＩＤ１、メールボックスＩＤ２が同じでないこと。

５．処理内容

　（１）入力チェック処理

　　　　　前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

　　　　　合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

　（２）同報宛先ＤＢ処理

　　　　　①入力された同報電文出力先を登録・更新・削除する。

　　　　　②利用者ＤＢに設定されている業種および管轄税関コードを更新する。

　（３）同報電文出力先情報編集処理

　　　　　同報宛先ＤＢより編集処理を行う。

　（４）出力情報出力処理

　　　　　後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

６．出力情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| 処理結果通知 | なし | 入力者 |
| 同報電文出力先情報 | なし | 入力者 |

７．特記事項

①本業務により、出力論理端末またはメールボックスを指定しない場合でも、同報電文出力先１の出力先に対しては同報電文が必ず出力される。

　　②ＣＳＦオンラインメンテナンス規制時間帯ＤＢにて定められた時間帯は業務規制時間帯となり、当該業務を実施することができない。（規制時間帯は別途定めることとする）

　　③同報電文出力先１の変更と同報電文出力先２の削除は同時に実施することができる。（ただし、３．制限事項の④（同報電文出力先１と同報電文出力先２に登録されている情報を入れ替えて設定）の操作はできない）